

木材利用推進中央協議会では、木材利用の一層の促進を目的としたコンクールを平成5年から30年 以上にわたり開催しています。現在は、特色のある木造施設等を対象とする「優良施設部門」と、国産材 利用に積極的に取組む企業を対象とする「国産材利用推進部門」の2部門で構成されています。

優良施設部門では内閣総理大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞、文部科学大 臣賞の5大臣賞ほか各賞、国産材利用推進部門では農林水産大臣賞ほか各賞が授与されます。

昨年度からコンクール名称を変更し、木材の利用推進の観点から、他のモデルとなるような普及性の要 素を新たに加えて審査・選考を行うこととしています。みなさま奮ってのご応募をお待ちしております。

【募集期間】<sub>令和</sub>7<sub>年</sub>6<sub>月</sub>9<sub>日(月)</sub> ~7<sub>月</sub>14<sub>日(月)</sub> 主催: 木材利用推進中央協議会

後援:農林水産省、国土交通省、環境省、文部科学省

森林(もり)を活かす都市(まち)の木造化推進協議会

共催:都道府県木材利用推進協議会

# 賞の構成

# Awards

#### <優良施設部門>

- ◆内閣総理大臣賞(1点)
- ◆文部科学大臣賞(1点)
- ◆国土交通大臣賞(1点)
- ◆環境大臣賞(1点)
- ◆農林水産大臣賞(1点) ◆林野庁長官賞(1~2点)
- ◆木材利用推進中央協議会会長賞(2点程度)
- ◆審査委員会特別賞(2点程度)
- ◆優秀賞(応募数の5割から特賞を除いた点数。※計50点程度まで)

### <国産材利用推進部門>

- ◆農林水産大臣賞(1点)
- ◆林野庁長官賞(1~2点) ◆木材利用推進中央協議会会長賞(2点程度)

### 応募対象

#### <優良施設部門>

過去において、当協議会の令和元年度までの「木造事例集」に未掲載のもの(令和2年度以降については受賞施設以外)であって、令和3年度以降令和7年6月までに建設された以下の施設とします。

ア 木造施設、内装木質化施設

学校等施設、研修・多目的交流等施設、保育園等施設、展示・資料館等施設、保健・保養・ケア・病院等施設、住宅団地等施設、体育館・音楽堂等施設、交通関係施設、宿泊施設、庁舎・事務所等施設、商業施設等

イ 街づくり施設

公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設(木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等)等

※戸建て住宅及び国が整備した施設は除きます。

#### <国産材利用推進部門>

- ◆川中:国産材製品の生産及び販売、流通を通じて、利用拡大に取組む企業【製材、集成材、合板、建材、流通、プレカット事業者等】
- ◆川下:国産材を多く利用するとともに、普及啓発等の利用拡大に取組む企業【住宅メーカー、ゼネコン、施主(店舗・事業所)等】
- ・令和6年(または令和6年度)における国産材の利用推進に係る取組とします。
- ・本コンクールにおいて、農林水産大臣賞を過去5年間受賞していない建築事業者等とします。

ただし、優良施設部門における受賞履歴は問わないものとします。

## 審査基準

審査は、主に以下の視点に基づいて行います。詳細は実施要領をご確認ください。

#### <優良施設部門>

- (1) 地域の木材を持続的かつ有効に活用するための工夫
- (2) 建築物の木造化・木質化のための工夫
- (3) 木材利用による地球温暖化防止等への貢献
- (4) デザインや快適な空間づくり等における工夫

### <国産材利用推進部門>

- (1) 国産材の取扱量が顕著なことによる国産材利用の推進
- (2) 持続可能な国産材利用の推進
- (3) 国産材利用を促すための普及活動の推進
- (4) 地域貢献等を目的とした国産材利用の推進

※実施要領:https://www.jcatu.jp/ files/concours r7/youryou.pdf

### 審査委員(敬称略)

#### <優良施設部門>

委員長 腰原 幹雄 東京大学生産技術研究所 教授

委 員 三井所 清典 公益社団法人日本建築士会連合会 名誉会長

安藤 範親 株式会社農林中金総合研究所

リサーチ&ソリューション第2部 マネージャー

安井 昇 NPO法人TeamTimberize 理事長

松原 恵理 国立研究開発法人 森林研究 · 整備機構 森林総合研究所

木材研究部門 複合材料研究領域 積層接着研究室 主任研究員

鈴木 恵千代 一般社団法人日本空間デザイン協会 理事

北谷 明日香 一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会 会長

長澤 悟 株式会社教育環境研究所 所長

政府·団体 一般社団法人全国木材組合連合会 会長 林野庁 文部科学省 国土交通省 環境省

### **<国産材利用推進部門>**

委員長 青井 秀樹 国立研究開発法人森林研究·整備機構森林総合研究所

林業経営・政策研究領域 木材利用動向分析担当チーム長

委 員 塚本 愛子 公益社団法人高知県森と緑の会 専務理事

过 潔 株式会社日本林業調査会代表取締役

(隔週刊「林政ニュース」発行責任者)

政府:団体 一般社団法人全国木材組合連合会 会長

林野庁

# 応募方法

応募様式をコンクールのWebサイトからダウンロードして応募資料を作成してください。

(応募は専用の応募フォームよりお願いします。応募様式はWordで作成した電子ファイルに限ります。)

# <応募様式のダウンロード、応募資料の提出は下記特設サイトから>

https://www.jcatu.jp/competition/

※募集に関するお問い合わせは、次のメールアドレスにお願いします。 < contest-2025-accept@zenmoku.jp >



# お知らせ

受賞作品等は『写真で見る「木」の施設』木造事例集(令和7年度版)や、2026年版カレンダーなどの木材利用の普及に資する媒体に掲載させていただきます。



### 【お問い合わせ先】

木材利用推進中央協議会 担当 米田、黒江、末藤 〒102-0082

東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館6階 TEL 03-6261-9134 / FAX 03-6261-9133